

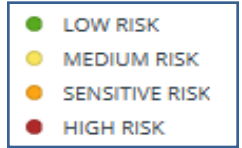
VIETNAM



カントリーグレード (格付)

景気動向は力強いが、構造的な脆弱性を抱えている

センシティブ



経済的リスク

Economic risk



ビジネス環境リスク

Business environment risk



ポリティカルリスク

Political risk



商業リスク

Commercial risk



資金調達リスク

Financing risk



債権回収の難易度



やや注意

注意

やや警戒

警戒

やや注意

警戒

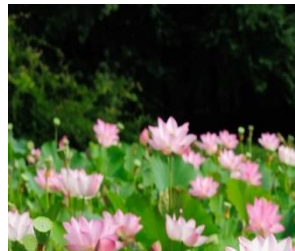
支払



裁判所手続き



倒産手続き



EULER HERMES

Country Strength - ベトナムの強み

- 労働力は低賃金だが、比較的高スキル
- 製造拠点として競争力が高い
- 多様な資源、特に鉱物（鉄鉱石・銅・金）やエネルギー（石油・天然ガス・石炭）の開発可能性がある
- 経済は貿易を基盤とする成長モデルを伴い、比較的開放的
- 高付加価値セクターへの産業シフトが継続中

Country Weakness - ベトナムの弱み

- 透明性の欠如
- 銀行制度が脆弱かつ不透明
- 社会インフラに改善を要する
- ビジネス環境が複雑
- 外貨準備が低水準
- 対中国関係において緊張状態が繰り返されている

Economic Overview - 経済動向

輸出と外国直接投資に支えられ、経済成長は好調

経済成長は2017年の6.8%から2018年の+7.1%へ加速しており2008～2009年以来最高の水準となっています。これは輸出の堅調な増加、投資の拡大、民間消費の伸びが健全であることに牽引されたものです。

同国の今後について当社の予想としては、経済成長は減速するものの、2019年、2020年はそれぞれ+6.5%、+6.4%と非常に強靱性のあるものになるとみています。減速理由としては、グローバル貿易そのものの成長減速、与信（信用供与）における引き締め、財政再建があげられます。長期的には、外国直接投資の好調な伸び、アジア市場からの需要拡大が堅調であること、高い競争優位性（低水準の労働コスト・高水準の生産性の伸び・同国の戦略的地理条件）、グローバル規模でサプライチェーンへの統合が進んでいることや同国の製造拠点としての地位により、経済は周辺地域の中でも好調な成長を続けるものと見込まれています。現在の米中貿易摩擦により「恩恵を受ける」国は少数ですが、同国はそのひとつとみなされています。これは、現在中国に製造拠点を置く企業が、同国に新たな拠点を求め始めたことによるものです。

今後も長期見通しの重荷となる3つの脆弱性

第1に、金融リスクが依然として上昇している点です。このリスクは、銀行セクターが脆弱であることと与信が好調に伸びていることによるものです。公式統計では総融資額に占める不良債権比率は、2012年の3.4%から2017年には2.0%に減少しています。しかし、IMFがその他の不良債権を含めてより広範に算出したところ（ベトナム資産管理公社に売却された不良債権や要注意先貸出を比率に含めるなど）、指標は7.5%近くとなっています（2016年の推定は8.4%）。与信の伸びは依然好調で2018年は前年比+14%と推定されています。

第2に、国家財政はいまだ再建が必要であることです。2018年の一般政府負債は対GDP比58%と推定されます（マレーシア、タイ、フィリピン、インドネシアは対GDP比55%未満、なお2007年の水準は対GDP比41%）。経済成長見通し、改革のペース（税基盤の拡大）、再建へ向けた財政政策の方向性を考慮すれば、債務の持続可能性は今のところ危険な状況にはなっていません。しかしながら、当局は財政的な余力を拡大するために国家財政を改善する必要があるでしょう。

第3に、周辺諸国と比較して外貨準備が低水準であり、対外債務も上昇している点があります。2018年の輸入カバー率は2.4か月と推定されており、適正水準の3か月をいまだ下回っています。2018年の対外債務は対GDP比51%となっています（新興ASEAN中核市場の平均は40%、2013年は37%の水準）。



Business Environment - ビジネス環境











開放的で、環境改善の途上にある

同国は前回の「ビジネス環境の現状」調査（2019年ビジネスのしやすさ調査）において第69位と、2017年版から13ランク上昇し、納税や電力事情といった分野における改善が反映されています。起業、破産処理といった分野は引き続き問題となっています。

インフラやビジネス慣行が改善へ向かっているため、長期的見通しは概ねポジティブなものとなっています。当局は、輸出実績を維持するためにインフラ支出を増加させるものと見込まれています。

さらに、戦略的貿易パートナーシップはグローバルサプライチェーンへの統合を加速させるだけでなく、ビジネス慣行の改革にもつながるでしょう。輸出拡大に加え、ASEAN経済共同体、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定や東アジア地域包括的経済連携（中国、インド、オーストラリア、ニュージーランド、韓国、日本、ASEAN諸国）といったパートナーシップ関係は、ベトナムにおけるビジネス慣行の改善につながるものと当社は見えています。

Trade Structure - 貿易構造（相手国別）

Exports	Rank	Imports
United States 20% 	1	 27% China
China 14% 	2	 19% Korea, Republic of
Japan 8% 	3	 8% Japan
Korea, Republic of 6% 	4	 6% United States
China, Hong Kong SAR 4% 	5	 6% China, Taiwan Province of

Exports - ベトナムの輸出品

1. 通信・録音機器
2. 衣類および衣類附属品
3. 履物
4. 電気機械・機器・器具他
5. 魚、甲殻類およびその加工品

Imports - ベトナムの輸入品

1. 電気機械・機器・器具他
2. 通信・録音機器
3. 織物用糸および関連製品
4. 鉄鋼
5. その他工業用機械および部品



※本レポートは、ユーラーヘルメグループ、Economic Research、Country Reportページより、参考訳として和訳したものです。詳細は以下のグループサイトを参照下さい。
https://www.eulerhermes.com/en_global/economic-research/country-reports/Vietnam.html

ユーラーヘルメスは、スタンダード&プアーズ（S&P）による格付け「AA」を取得しています。

AA rating by S&P

© Copyright Euler Hermes. All rights reserved.

Euler Hermes, a company of Allianz, leader in credit insurance solutions helping companies grow their business safely at home and abroad, provides global commercial debt collection services with true end-to-end capability. Euler Hermes offers both and domestic international trade debt collection services worldwide. Through our network, we use our experience and knowledge of local markets to ensure a professional service for our clients from pre-legal action through to legal proceedings.

www.eulerhermes.jp



EULER HERMES